

9月23日 午前 大学 ホール			
時間	R3:地球外物質		座長
9:00			
9:15			
9:30			
9:45			
10:00			
10:15			
10:30	R3-01	第51次日本南極地域観測隊による「あすか09隕石」の発見と採集 ○海田 博司・小島 秀康(極地研)・Goderis Steven(ベルギー自由大)	今栄直也
10:45	R3-02	ヴィガラン隕石の難揮発性包有物中のCaAl ₂ O ₄ 相 ○富岡 尚敬・丸山 誠史(岡大・地球物質研セ)・大西 市朗(日本電子)	
11:00	R3-03	Acfer 094隕石中の酸素同位体異常物質COSの高分解能像観察と成因の考察 ○瀬戸 雄介(神戸大・院理)・藤 昇一(九大・超高压電顕)・坂本 直哉(北大・創成)・坂本 尚義(北大・院理)	
11:15	R3-04	X線CTを用いた有機物ナノグローブの分析 ○松本 徹・土山 明(阪大・理・宇宙地球)・中村・メッセンジャー 圭子(NASA/JSC)・ゾレンスキー マイケル・中野 司(産総研)・上杉 健太郎(高輝度研)	
11:30	R3-05	CHコンドライト中のコンドラールの化学組成 ○木村 眞・山田 康一・柴田 知美・軽部 朋子・高木 阿沙子・野口 高明(茨城大・理)・中嶋 大輔(ウィスコンシン-マディソン大)・ワイスバーグ マイケル(ニューヨーク市大)	富岡尚敬
11:45	R3-06	粗粒とけ残り鉱物を含む南極微隕石:コンドライト化学グループとの関連性 ○今栄 直也(極地研)・テイラー スーザン(米低温研)・岩田 尚能(山形大)	
12:00	9月23日 ポスターセッション(ポスター賞エントリー, R1, R3) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]		
14:00	9月23日 午後 大学 ホール		
時間	S4:はやぶさ:小惑星イトカワからのサンプルリターン		座長
14:00	S4-01	【招待】小惑星探査ミッション「はやぶさ」 川口 淳一郎・國中 均・吉川 真(JAXA)	橘 省吾・ 伊藤正一
14:25	S4-02	【依頼】「はやぶさ」サンプルキュレーション ○藤村 彰夫・安部 正真(JAXA)・中村 智樹(東北大・院理)・野口 高明(茨城大・院理)・岡崎 隆司(九州大・院理)・矢田 達・石橋 之宏・白井 慶(JAXA)	
14:50	S4-03	【依頼】はやぶさサンプルの初期分析でめざすもの ○土山 明(阪大・院理)・海老原 充(首都大東京・院理工)・北島 富美雄(九大・院理)・長尾 敬介(東大・院理)・中村 智樹(東北大・院理)・奈良岡 浩(九大・院理)・野口 高明(茨大・理)・岡崎 隆司(九大・院理)・上相 真之(阪大・院工)・坂本 尚義(北大・院理)・初期分析 チーム	
15:05	S4-04	【依頼】小惑星探査ミッション「はやぶさ2」の概要 ○吉川 真(JAXA)	
15:20	S4-05	はやぶさ2リターンサンプルで明らかにする鉱物・水・有機物相互作用 ○橘 省吾(東大・院理)・はやぶさ2 サンプリングチーム	
15:35	S4-06	鉱物・水・有機物相互作用:酸素同位体の観点から ○伊藤 正一(北大・院理)	
15:50	S4-07	【依頼】サンプルリターン探査の将来像 ○坂本 尚義(北大・理)・杉田 精司(東大・新領域)・橘 省吾(東大・理)	
16:05			

9月23日 午前 1階 102			
時間	R1:地殻物質		座長
9:00			
9:15			
9:30	R1-01	Far-infrared spectra of synthetic ^[4] [(Al _{2-x} Ga _x (Si _{2-y} Ge _y)](OH,OD,F) ₂ - kinoshitalite: Characterization and assignment of the interlayer Ba-O _{inner} and Ba-O _{outer} stretching bands ○Ishida Kiyotaka (Kyushu Uni.)・Hawthorne Frank (Uni. Manitoba)	宮脇 律郎
9:45	R1-02	Topaz-OHの相転移と結晶化学的特徴 ○薛 猷宇・神崎 正美(岡大・地球物質研セ)	
10:00	R1-03	上須戒鉍山産のMn ²⁺ とSrに富む紅簾石の結晶化学的研究 ○永嶌 真理子(山口大・理)・Armbruster Thomas (ベルン大)・赤坂 正秀(島根大・総理)・皆川 鉄雄(愛媛大・理)	
10:15	R1-04	バンペリー石における水素結合システム ○永嶌 真理子(山口大・理)・Armbruster Thomas (ベルン大)・Libowitzky Eugen (ウィーン大学)	
10:30	R1-05	Chrysocollaと微晶質spertiniiteの中距離領域構造 ○村尾 玲子・杉山 和正(東北大・金研)	
10:45	R1-06	新潟県糸魚川産ストロンチアン石 ○宮島 宏(フォッサマグナミュージアム)・松原 聡・宮脇 律郎(国立科博)	
11:00	R1-07	長野県茅野市金鶏鉍山産ビスマス二次鉍物 原田 明・○山田 隆(鉍物同志会)・松原 聡・宮脇 律郎・重岡 昌子(国立科博)・宮島 宏(フォッサマグナミュージアム)・桜井 浩(名古屋鉍物)	坂野 靖行
11:15	R1-08	山口県長門市川尻産offretite ○松原 聡・宮脇 律郎・重岡 昌子(国立科博)・杉山 和正(東北大)・毛利 孝明・中原 理栄・岡井 隆(無所属)	
11:30	R1-09	長野県茅野市向谷鉍山産Bi - Te系鉍物 ○松原 聡・宮脇 律郎・横山 一己・重岡 昌子(国立科博)・原田 明・山田 隆・川島 和子・清水 孝一・宮島 浩(鉍物同志会)	
11:45			
12:00	9月23日 ポスターセッション(ポスター賞エントリー, R1, R3) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]		
14:00	9月23日 午後 1階 102		
時間	R1:地殻物質		座長
14:00			
14:15			
14:30	R1-10	福島県水晶山産のTaに富むβフェルグソン石 ○宮脇 律郎・重岡 昌子・横山 一己・松原 聡(国立科博)・小林 寿宣(福島県庁)	宮島 宏
14:45	R1-11	東松浦玄武岩の希土類鉍物の晶出過程 ○高井 康宏・上原 誠一郎(九大・理)	
15:00	R1-12	岡山県高梁市布賀鉍山産jacquediétrichite ○草地 功・宮脇 律郎・横山 一己・重岡 昌子・松原 聡(国立科博)・田中 崇裕(九大)・田邊 満雄(無所属)	
15:15	R1-13	流体包有物のBr/Cl比から見た対馬花崗岩の流体形成 ○黒澤 正紀(筑波大・生命環境)・Shin Ki-Cheol (総合地球環境学研)・笹 公和(筑波大・数理物質)・石井 聡(筑波大・研基セ)	
15:30			

		9月23日 午前 2階 202		
時間		R4: 変成岩及びマグマプロセス		座長
9月23日(木) 午前	9:00			
	9:15	R4-01	Multiple burial and exhumation cycles of Onodani eclogites, Sambagawa metamorphic belt, central Shikoku, Japan ○Kabir Md Fazle・Takasu Akira (Shimane Univ.)	中村大輔
	9:30	R4-02	三波川変成帯・別子地域のエクロジヤイトーその類似性と多様性ー ○高須 晃・Kabir M.F.・櫻井 剛・岡本 康亜・平下 奈奈・須藤 実名子 (島根大・総合理工)	
	9:45	R4-03	三波川帯徳島県高越地域に産するエクロジヤイト中に見られるザクロ石の組成累帯構造について ○土谷 成輝・平島 崇男 (京大・理)	
	10:00	R4-04	天竜地域「三波川帯」の堆積年代及び変成年代 ○堤 之恭 (国立科博)・宮下 敦 (成蹊高校)・堀江 憲路 (極地研)。板谷 徹丸 (岡山理大・自然)・白石 和行 (極地研)	S. K u m a r
	10:15	R4-05	黒瀬川構造帯・青色片岩の全岩化学組成による原岩形成場とテクトニクスの推定 ○吉本 紋・小山内 康人・中野 伸彦・足立 達朗・米村 和紘 (九州大)・石塚 英男 (高知大)	
	10:30	R4-06	Petrology and geochemistry of prograde peridotites from Happo-One, Japan evidence of element mobility during deserpentinization ○Khedr Mohamed Zaki・Arai Shoji (Kanazawa Uni., Sci)	
	10:45	R4-07	P-T evolutions of blueschists from the Heilongjiang Complex along the western margin of the Jiamusi Massif, NE China ○Li Weimin・Takasu Akira (Shimane Univ.)・Liu Yongjiang (Jilin Univ., P.R. China)	齊藤 哲
	11:00	R4-08	中国東部・蘇魯地域における超高压変成エクロジヤイトの冷却上昇履歴とその意義 ○中村 大輔 (岡大・院理)・平島 崇男 (京大・院理)	
	11:15	R4-09	Occurrence of atoll garnets in the garnet amphibolites, Aktyuz HP metamorphic complex, Northern Tien-Shan, Kyrgyzstan ○Orozbaev Rustam (Shimane Uni.)	
	11:30	R4-10	Metamorphic evolution of the eclogites from the Neldy Formation in the HP-UHP Makbal metamorphic complex, Northern Tien-Shan, Kyrgyzstan ○Togobaeva Asel A.・Takasu Akira (Shimane Univ.)・Tagiri Michio (Ibaraki Univ.)・Bakirov Azamat Almazbekovich・Bakirov Apas Bakirovich・Sakiev Kadyrbek Satybalidinovich (Kyrgyz Geological Inst.)	齊藤 哲
11:45	R4-11	タイ中部PranburiーHub Kapong地域に産する高度変成岩類 ○河上 哲生 (京大・院理)・柚原 雅樹 (福岡大)・上久保 寛 (JOGMEC)・小山内 康人 (九州大・比文)		
12:00		9月23日 ポスターセッション(ポスター賞エントリー, R1, R3) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]		
14:00		9月23日 午後 2階 202		
時間		R4: 変成岩及びマグマプロセス		座長
9月23日(木) 午後	14:00	R4-12	ラダックヒマラヤにおける2つの白亜紀北沈み込み帯タニ ノースワン (ハノイ鉱山地質大)・○板谷 徹丸 (岡山理科大)	河上 哲生
	14:15	R4-13	東南極ドロンイングモードランドの東・西 Gondwana 大陸接合境界 ○小山内 康人 (九大)・野木 義史 (極地研)・豊島 剛志 (新潟大)・外田 智千 (極地研)・馬場 壮太郎 (琉球大)・中野 伸彦・足立 達朗 (九大)・大和田 正明 (山口大)	
	14:30	R4-14	ルチルと共存する石英中のTi 固溶量の温度圧力依存性 ○川寄 智佑 (愛媛大)・小山内 康人 (九州大)	
	14:45	R4-15	Determination of peak metamorphic temperature condition using calcite-graphite carbon isotope thermometry in rehydrated high-grade metamorphic terrains ○Satish-Kumar M. (Shizuoka Univ.)・Tsuchiya Noriyoshi (Tohoku Univ.)・Kawakami Tetsuo (Kyoto Univ.)・Ishikawa Masahiro (Yokohama Nat. Univ.)	石橋 秀巳
	15:00	R4-16	アルゴン同位体比異常を持つ火山岩-マグマ溜まりの役割- ○板谷 徹丸・柳 善榮 (岡山理科大学)	
	15:15	R4-17	若い火山岩の感度法によるK-Ar年代測定 ○柳 善榮・兵藤 博信・板谷 徹丸 (岡山理科大学)	
	15:30	R4-18	高温高压蛍光X線その場分析による塩水流体とマグマの元素分配 ○川本 竜彦 (京大理・地球熱学)・三部 賢治 (東大・地震研)・黒岩 健一・柴田 知之 (京大理・地球熱学)・小木曾 哲 (京大人環・相関環境)	星出 隆志
	15:45	R4-19	斑晶の識別・追跡マーカーとしてのクロムスピネル包有物 ○星出 隆志・小畑 正明 (京大・院理)	
	16:00	R4-20	長石中のリンの組成累帯構造から見る黒雲母の形成過程 ○中村 文・河上 哲生 (京大・院理)	
	16:15	R4-21	和久羅山デイスサイトの全岩化学組成と同位体比組成 ○佐藤 大介 (産総研)・松本 一郎 (島根大・教育)・柴田 知之 (京都大・地球熱学)	星出 隆志
	16:30	R4-22	中・北部九州, 領家帯西部に産する白亜紀花崗岩類のマグマ過程と地殻の成長・成熟過程 ○大和田 正明 (山口大・理)・亀井 淳志 (島根大・総合理工)・小山内 康人 (九大・比文)	
16:45	R4-23	西南極フォスディックミグマタイト-花崗岩複合岩体に伴う白亜紀苦鉄質貫入岩類: Gondwana 大陸古太平洋縁辺陸弧下の汚染されたマントルの融解 ○齊藤 哲 (JAMSTEC IFREE)・Brown M. (メーランド大)・Korhonen F.J. (カーティン工科大)・McFadden R.R. (スミソニアン熱帯研)・Siddoway C.S. (コロラドカレッジ)		
17:00				

		9月24日 午前 大 学 ホ ー ル	
	時間		
9月24日(金) 午前	9:00-10:15	日本鉱物科学会 平成21年度 総会	
	10:15-10:30	休憩(15分)	
	10:30	日本鉱物科学会 受賞者講演	
		10:30-11:00 平成21年度日本鉱物科学会賞第5回受賞者 井上 徹(愛媛大学)	
		11:05-11:25 平成21年度日本鉱物科学会研究奨励賞第5回受賞者 笠間丈史(デンマーク工科大学)	
		11:30-11:50 平成21年度日本鉱物科学会研究奨励賞第6回受賞者 鈴木庸平(産業技術総合研究所)	
	12:00	9月24日 ポスターセッション(S3, R2, R4) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]	
	14:00		
		9月24日 午後 大 学 ホ ー ル	
	時間	S3: 岩石-水相互作用	
9月24日(金) 午後	14:00		座長
	14:15		
	14:30	S3-01 【招待】岩石の地震波速度異方性と地下流体 ○西澤 修(財)地球環境産業技術研究機構)	
	14:45	S3-02 南極リュツォ・ホルム岩体下の含黒雲母下部地殻: 下部地殻の交代作用? ○石川 正弘(横浜国大・環境情報)	
	15:00	S3-03 三波川帯四国中央部別子地域に産する高Li/B流体包有物 ○吉田 健太・千眼 喜照・土谷 成輝・皆川 広太(京大・理)・小林 記之(千葉大・理) 三島 壮智・大沢 信二(京大・地熱)・平島 崇男(京大・理)	
	15:15	S3-04 鉱物-流体界面における二酸化炭素の分子挙動 ○土屋 範芳・古川 俊輔・平野 伸夫・岡本 敦(東北大・院環境)	
	15:30	S3-05 奥奥八朗温泉における炭酸塩堆積物形成の実験的検討 ○平野 伸夫・竹之下 愛・山田 亮一・岡本 敦・土屋 範芳(東北大・院環境)	
	15:45	S3-06 ドーソン石はCO ₂ 地中貯留での鉱物固定のアナログか? -和泉層群での産状の再検討の現状- ○奥山 康子(産総研・地圏)	
	16:00	S3-07 コンドライトを模擬した非晶質ケイ酸塩の水質変成実験:水/岩石比が水質変成過程に及ぼす影響 ○野口 遼・土山 明(阪大・理・宇宙地球)・野口 高明(茨大・理)	
	16:15	S3-08 大分県由布市伽藍岳における熱水変質現象とクリストバライトの結晶学的性質 ○磯部 博志(熊本大・院自然科学)・是永 瑤子(熊本大・理)	
16:30	S3-09 断層中の粘土鉱物のメカノケミカルな非晶質化 ○藤本 光一郎・佐藤 公任(東京学芸大)		
16:45			藤本 光一郎
			土屋 範芳

		9月24日 午前 1階 102		
9月24日(金)	午前			
12:00	9月24日 ポスターセッション(S3, R2, R4) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]			
14:00				
		9月24日 午後 1階 102		
時間	R3:地球外物質			座長
14:00				
14:15	R3-07	CV3隕石から見つかった強い水質変成を受けたクラスト:コンドライト形成を読み解く新たな鍵 ○留岡 和重・大西 市朗 (神戸大・院理)		富岡尚敬
14:30	R3-08	CK隕石の斜長石の鉱物学的特徴と熱・衝撃履歴 ○井上 美幸・瀬戸 雄介・留岡 和重 (神戸大・院理)・平島 崇男・下林 典正・野口 直樹 (京都大・理)・大井 修吾 (京都大・人環)・小林 記之 (千葉大・理)		
14:45	R3-09	Almahata Sittaコレイライト隕石の鉱物学的研究 ○三河内 岳 (東大・院理) プレンスキー マイケル (NASA-JSC)・グッドリッチ サイリーナ (Planet. Sci. Inst.)・ホフマン ヴィクトール (Univ. Tuebingen / Univ. Muenchen)・武田 弘 (東大・院理/千葉工大フォーラム研)		佐伯和人
15:00	R3-10	ダイオジェナイトの熱史からみた小惑星ベスタの地殻構造 ○山口 亮 (極地研)・伊藤 元雄 (NASA-JSC, LPI)・Barrat Jean-Alix (UBO-IUEM)		
15:15	R3-11	NWA1950シャーゴッタイト中カンラン石の透過型電子顕微鏡観察 ○栗原 大地・三河内 岳 (東大・院理)・大西 市郎・鈴木 俊明 (日本電子)		
15:30	R3-12	MELTSを用いたEnrichedな化学的特長を持つシャーゴッタイトの結晶化過程の考察 ○佐竹 渉・三河内 岳・宮本 正道 (東大・院理)		
15:45	R3-13	月・HED隕石中の輝石より見た月・ベスタ原始地殻の比較 ○武田 弘 (東大・院理/名誉教授/千葉工大フォーラム研)・山口 亮 (極地研)・大竹 真紀子 (JAXA)		三河内岳
16:00	R3-14	次期月探査計画SELENE-2の着陸候補地点 ○佐伯 和人 (阪大)・荒井 朋子 (千葉工大)・荒木 博志・石原 吉明 (国立天文台)・大竹 真紀子 (JAXA)・唐牛 譲 (早大)・小林 直樹 (JAXA)・杉原 孝充 (JAMSTEC)・春山 純一 (JAXA)・本田 親寿 (会津大)		
16:15	R3-15	月の炭素:Ca斜長石とナノ組織 ○三浦 保範 (山口大)		
16:30	R3-16	石質隕石中の炭素含有微粒子 ○三浦 保範 (山口大)		
16:45				

		9月 24日 午前 2階 202				
9月24日(金)	午前					
	12:00	9月24日 ポスターセッション(S3, R2, R4) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]				
	14:00					
	時間	9月24日 午後 2階 202				
		R2: 鉱物合成・成長・物性・地球深部物質				
				座長		
9月24日(金)	午後	14:00				
		14:15				
		14:30	R2-01	δ-Al(OH) ₃ 相の結晶構造とその圧力依存 ○松井 正典・池田 恵美 (兵県大・院生命理)・小松 一生 (東大・院理)		
		14:45	R2-02	水酸化アルミニウム多形の対称性と水素結合の関係 ○小松 一生 (東大・院理)・佐野 亜沙美 (原子力機構)・鍵 裕之 (東大・院理)		
		15:00	R2-03	単結晶X線回折法による高圧下における鉱物結晶中の水素位置の推定 その2 ○栗林 貴弘 (東北大・院・理)		
		15:15	R2-04	高温高圧条件下での二次の構造相転移境界の決定 ○小野 重明 (海洋研)		山田明寛
		15:30	R2-05	X線発光分光法によるポストMg-ペロブスカイトにおける3価鉄のスピンの転移 ○藤野 清志 (愛媛大・GRC)・濱根 大輔 (東大・物性研)・桑山 靖弘 (愛媛大・GRC)・佐多 永吉 (JAMSTEC)・村上 さやか・Whitaker Matthew・篠崎 彩子・大藤 弘明・小島 洋平・入松 徹男 (愛媛大・GRC)・石井 啓文・平岡 望・Tsuei Ku-Ding (台湾NSRRC)		
		15:45	R2-06	カルニウムフェライト型CaAl ₂ O ₄ の高圧ラマン分光測定 ○糀谷 浩・赤荻 正樹 (学習院大・理)		
		16:00	R2-07	スティショバイトの低温熱容量測定と高圧安定関係 ○赤荻 正樹・大畑 円佳・糀谷 浩 (学習院大・理)・川路 均 (東工大・応セラ研)		
		16:15	R2-08	X線非弾性散乱による高圧下でのFeNiSi合金の音速測定 ○大谷 栄治・境 毅・鎌田 誠司・村上 元彦 (東北大)・福井 宏之 (兵庫県大)・Baron Alfred (SPRING-8)		糀谷 浩
		16:30	R2-09	フラックス法によるスピネルの合成 ○上野 慎一・川原 沙織 (福教大)		
			16:45			

9月25日 午前 大学ホー ル		
時間	S1:サブダクションファクトリー	座長
9:00		
9:15 S1-01	【依頼】反大陸の運命:マントル最下部への集積とそのリサイクル ○巽 好幸・鈴木 敏弘・羽生 毅・広瀬 敬(海洋研)・大石 泰生(高輝度研)	
9:45 S1-02	停滞スラブ上方の水に富むマントル:中国北東部・大陸プレート内玄武岩による制約 ○溝淵 文彦・栗谷 豪・吉田 武義(東北大・院理)・常 青・木村 純一(海洋研)・宮本 毅(東北大・東北アジア)・長橋 良隆(福島大)・谷口 宏充(東北大・東北アジア)	中村美千彦
10:00 S1-03	【依頼】付加体へ取り込まれるプチスポット火山体 ○平野 直人(東北大・東北アジア)	
10:15 S1-04	【依頼】東北本州弧、後期新生代の火成活動と地殻構造 ○吉田 武義(東北大・院理)	
10:30 S1-05	【依頼】九州の後期新生代マグマティズムー研究の現状と課題ー ○永尾 隆志(山口大・院理工)	
10:45 S1-06	エチオピアと日本の流紋岩比較論 ○石渡 明(東北大・東北アジア研)・Ayalew Dereje(エチオピア・アジスアベバ大)	
11:00 S1-07	両子山のアダカイト質な第四紀マグマの地球化学的特徴 ○柴田 知之・三好 雅也(京都大・地球熱学)	伴 雅雄
11:15 S1-08	【依頼】海嶺沈み込みおよびオフィオライト衝上に伴う火成活動におけるスラブ由来成分の特徴 ○土谷 信高(岩手大・教育)	
11:30 S1-09	島弧の初生マグマにおける早期のイオウ析出分別 - 斑晶メルト包有物中の硫化物 ○山口 佳昭(無所属)	
11:45 S1-10	【依頼】マグマシステムにおけるCO ₂ フラクシング機構 ○吉村 俊平・中村 美千彦(東北大・理)	
12:00	9月25日 ポスターセッション(S1, S2, R5) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]	
14:00		
9月25日 午後 大学ホー ル		
時間	S1:サブダクションファクトリー	座長
14:00 S1-11	【依頼】大規模カルデラ噴火のマグマ多様性:支笏および摩周カルデラの例 ○中川 光弘・若佐 寛子・武田 研太郎(北大・院理)	
14:15 S1-12	【依頼】北海道東部、屈斜路火山の最大規模カルデラ形成噴火(KpIV)の推移 ○長谷川 健(茨大・理)・松本 亜希子・中川 光弘(北大・理)	
14:30 S1-13	【依頼】阿蘇後カルデラ期火山噴出物の地球化学的研究 ○三好 雅也・柴田 知之(京都大・地球熱学)・長谷中 利昭(熊本大・自然科学)	柴田知之
14:45 S1-14	【依頼】阿蘇火山における先カルデラから後カルデラ期火山岩の同位体比および全岩化学組成の時間変化 ○新村 太郎(熊本学園大・経済)・荒川 洋二(筑波大・生命環)・三好 雅也・柴田 知之(京大・地球熱学)	
15:00 S1-15	【依頼】カルデラ噴火の準備過程 ○小林 哲夫(鹿大・院理工)	
15:20 R9-16	【依頼】珪長質マグマからの開放系脱ガス ○奥村 聡・中村 美千彦(東北大・理)・土山 明(阪大・理)・中野 司(産総研)・竹内 晋吾(電中研)・上杉健太郎(JASRI)	
15:35	休憩	
15:45 S1-17	【依頼】富士火山の噴火様式の多様性と噴出物の結晶組織 ○佐藤 博明・藤田 奈穂・御堂丸 直樹・徳永 有亮(無所属)・石橋 秀巳(東大・地殻化学実験施設)	
16:00 S1-18	【依頼】噴火時のマグマ減圧履歴が噴火強度に与える影響-富士火山湯船第二スコリアの石基マイクロライトの意義- ○鈴木 由希(東大・地震研)・藤井 敏嗣(環境防災総合政策研/東大地震研)	
16:15 S1-19	【依頼】活動的火山におけるマグマの時系列解析 ○嶋野 岳人(富士常葉大・院環境防災)・井口 正人(京大・防災研)・横尾 亮彦(東北大・理)	大場 司
16:30 S1-20	【依頼】東北日本弧、安達太良火山に共存するソライト、カルクアルカリマグマ系列の進化メカニズム ○藤縄 明彦(茨城大・理)・伊藤 太久(中央開発)	
16:45 S1-21	Textural and chemical evidence for a short-lived stratified magma chamber: petrology of Z-To5 tephra layer (~ 5.8 ka) in Zao volcano, NE Japan ○Ban Masao (Yamagata Univ.)	
17:00		

9月25日 午前 1階 102		
時間	S2:表層環境における鉱物-水界面とナノ鉱物	座長
9:00		
9:15		
9:30		
9:45		
10:10 S2-01	【招待】水酸化鉄への微量元素の吸着: 同位体比の変動や微生物の影響 ○高橋 嘉夫・柏原 輝彦(広島大・院理)	福士圭介
10:30 S2-02	難溶性リン酸塩鉱物によるセレンの隔離メカニズム ○上石 瑛伍・宇都宮 聡(九大院・理)	
10:45 S2-03	合成ジルコン中における鉛のナノスケール存在状態 ○古川 雅志・宇都宮 聡(九大院・理)・Watson Bruce(ランセラー・ポリテクニク大)・Ewing Rodney(ミシガン大)	
11:00 S2-04	【依頼】1Å以下の分解能を持つ鉱物表面/液体界面の構造解析 ○佐久間 博(東工大・地惑)	
11:15 S2-05	カルサイト劈開面に形成するroundingエッチピットの成因 ○吉野 徹・鍵 裕之(東大・院理)	
11:30		
12:00	9月25日 ポスターセッション(S1, S2, R5) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]	
14:00		
9月25日 午後 1階 102		
時間	S2:表層環境における鉱物-水界面とナノ鉱物	座長
14:00 S2-06	NaOH存在下のシリカ溶解過程の計算実験 ○玉田 攻(京都学園大)・Gibbs Gerald(バージニア工科大・地質)・Boisen Monte(アイダホ大・数)・Rimstidt Donald(バージニア工科大・地質)	宇都宮聡
14:15 S2-07	ナノ鉱物の結晶化速度理論 ○月村 勝宏・鈴木 正哉・鈴木 庸平(産総研)・村上 隆(東大・院理)	
14:30 S2-08	極低酸素条件下における溶存Fe(II)酸化速度 ○菅崎 良貴・村上 隆(東大・院理)	
14:45 S2-09	マンガンノジュールの電顕鉱物学と組織・形態のシミュレーションによる検討:フラクタル的特徴とストロマトライト構造 ○赤井 純治・秋山 茂樹(新潟大・理)	月村勝宏
15:00 S2-10	【依頼】金属イオン吸着への異種コロイド相互作用の影響 ○斉藤 拓巳(東大・院工)	
15:20 S2-11	2010年春季に福岡、合肥で採取した黄砂粒子中の鉄の状態解析 ○金子 誠・仲松 有紀・古川 雅志(九大・理)・Zhouqing Xie(中国科技大・理)・宇都宮 聡(九大・理)	
15:35 S2-12	都市大気微粒子中の鉄の化学状態 ○仲松 有紀・金子 誠・古川 雅志・西田 千春・宇都宮 聡(九大・理)	
15:45 S2-13	高アルカリ条件下におけるベントナイト-鉄変質過程のナノスケール解析 ○坂巻 景子・岩田 孟・宇都宮 聡(九大・理)	玉村修二
16:00 S2-14	モノハイドロカルサイトによるリン酸の取り込み ○八木新大朗(金沢大・院自然)・福士 圭介(金沢大・環日研セ)	
16:15 S2-15	【依頼】EXAFS法によるアンチモンの水酸化鉄鉱物への取り込み様式の決定 ○光延 聖(静岡県立大)・高橋 嘉夫(広島大・院理)・坂田 昌弘(静岡県立大)	
16:30 S2-16	ATR-FTIRによるフェリハイドライト表面における硫酸吸着反応のその場観察 ○青山 和樹(金沢大・院自然)・福士 圭介(金沢大・環日研セ)	
16:45 S2-17	酸化物へのモリブデン酸吸着の表面錯体モデリング ○福士 圭介(金沢大・環日セ)・スベルジェンスキー デイミトリ(ジョンズホプキンス大)	
17:00		

		9月25日 午前 2階 202			
時間		R2: 鉱物合成・成長・物性・地球深部物質			座長
9月25日(土) 午前	9:00				
	9:15	R2-10	NaAlSi ₃ O ₈ メルトの圧力誘起構造変化に及ぼす水の影響 ○山田 明寛・井上 徹(愛媛大・地球深部研)・亀卦川 卓美(高エネ研)		
	9:30	R2-11	高压下におけるXe-Fe, Xe-Ni系のふるまい ○浜根 大輔・八木 健彦・藤田 尚行・岡田 卓(東大・物性研)		
	9:45	R2-12	高温高压下直接変換によって合成されたアモルファスダイヤモンド ○大藤 弘明・片桐 政人(愛媛大・地球深部研)・小竹 翔子(東大・地殻化学)・角谷 均(住友電工・エレクト材研)	糀谷 浩	
	10:00	R2-13	大容量超高压鉱物合成装置BOTCHAN-6000の概要と応用 ○入船 徹男・磯部 太志・新名 亨・西山 宣正(愛媛大・地球深部研) 田幡 論史・田渡 正史(住友重機テクノフォート)		
	10:15	R2-14	かんらん石結晶方位定向配列における圧力・温度の効果 ○大内 智博・川添 貴章・西原 遊・西山 宣正・入船 徹男(愛媛大・地球深部)		
	10:30	R2-15	含水条件下でのモホにおける斜長石とカンラン石の相対強度 ○東 真太郎・片山 郁夫・平内 健一(広大・院理)・山下 茂(岡山大・地球物質研セ)		
	10:45	R2-16	アンチゴライト蛇紋石の塑性変形メカニズム ○安東 淳一・浦田 義人(広島大・理)・曾田 祐介(早稲田大・教育)		
	11:00	R2-17	低温熱水から晶出した黄鉄鉱の内部組織の観察 ○長瀬 敏郎(東北大・総学博)・山田 亮一・掛川 武(東北大・理)	浜根大輔	
	11:15	R2-18	カルボナドの岩石組織とフォトルミネッセンスの関係 ○石橋 秀巳・小竹 翔子・櫻井 晴子・鍵 裕之(東大・院理・地殻化学)・大藤 弘明(愛媛大・GRC)		
11:30	R2-19	ユレイライト隕石中のダイヤモンドのTEM観察: グラファイトからの転移メカニズムの解明 ○中牟田 義博(九大・博)・藤 昇一(九大・HVEM)			
11:45	R2-20	ケリファイトの微細構造の観察に基づく、ざくろ石のケリファイト化プロセスのメカニズムに関する考察 ○小畑 正明(京大・院理)			
12:00	9月25日 ポスターセッション(S1, S2, R5) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]				
14:00					
		9月25日 午後 2階 202			
時間		R2: 鉱物合成・成長・物性・地球深部物質			座長
9月25日 午後	14:00				
	14:15	R2-21	結晶化実験によるペグマタイト組織形成過程の考察 ○奥村 晴香・中村 美千彦(東北大・理)		
	14:30	R2-22	非晶質マグネシウムシリケートの加熱結晶化実験 ○今井 悠太・小池 千代枝・茅原 弘毅(阪大理・宇宙地球)・野口 高明(茨大・理)・土山 明(阪大理・宇宙地球)	栗林貴弘	
	14:45	R2-23	GeO ₂ -SiO ₂ 系ガラスの機械的粉砕による構造変化 ○川嶋 道久・奥野 正幸・奥寺 浩樹(金大・院自然)		
	15:00	R2-24	Ca単斜輝石の6配位席と4配位席におけるFe ³⁺ とGa ³⁺ の分布 ○赤坂 正秀・浜田 麻希(島根大・総合理工)・永嶋 真理子(山口大・院理工)・大橋 晴夫(無所属)		
	15:15	R2-25	熱重量測定による脱水反応速度への同位体効果 ○永井 隆哉・小林 沙和(北大・理)		
	15:30	R2-26	フラックス法によるアノーサイト結晶の育成 ○阿部 利弥(山口大・院理工)	長瀬敏郎	
15:45	R2-27	モンモリロナイト単結晶 ○中沢 弘基・谷口 尚(物材研)・栗林貴弘(東北大・院理)			
16:00					

		9月25日 午前 3階 302		
時間		R5: 岩石・鉱物・鉱床一般		座長
9月25日(土) 午前	9:00			
	9:15	R5-01	河川底質物中の重金属含有量の特徴—都市河川の日米比較— ○松本 一郎 (島根大・教育)・ホフマン デニス・ウルフ ジュン・マックアリスター ジェyson (テキサスA&M大)・石賀 裕明 (島根大・総理)・武田 育郎・森 也寸志・宗村 宏明 (島根大・生資)	
	9:30	R5-02	水浄化処理後の天然ゼオライトの高倍率光学顕微鏡下の特性 ○湊 秀雄 (東大名誉教授)・大串 融 (元同和鉱業)・森本 辰雄 (アステック)	実松健造
	9:45	R5-03	クロシドライト石綿横断面組織のTEM/STEM観察 ○大西 市朗・西岡 秀夫 (日本電子)	
	10:00	R5-04	カソードルミネッセンスによるアルバイトの線量応答 ○鹿山 雅裕・西戸 裕嗣・豊田 新 (岡山理大)・小室 光世 (筑波大)・蛭川 清隆 (岡山理大)	
	10:15	R5-05	テングル石型構造を持つ $\text{Ho}_2(\text{CO}_3)_3 \cdot 2-3\text{H}_2\text{O}$ の水熱合成と結晶構造解析 ○永長 正丈・中井 泉 (東理大・院理)・宮脇 律郎 (国立科博)	
	10:30	R5-06	アルカリ長石の蛍光スペクトル ○河野 俊夫(無所属)・中野 聰志(滋大・教)・牧野 州明(信大・理)・西戸 裕嗣・鹿山 雅裕(岡山理科大・自然研)	星野美保子
	10:45	R5-07	島根県浜田市市長浜産黄長石霞石玄武岩中のネフェリンとメリライト ○濱田 麻希・赤坂 正秀 (島根大・総合理工)	
	11:00	R5-08	メリライトの4配位席における Fe^{3+} の分布および変調構造の関係 ○濱田 麻希・赤坂 正秀 (島根大・総合理工)	
	11:15	R5-09	トアレイクNechalacho REE鉱床におけるREEフッ化炭酸塩鉱物とNb鉱物を伴うジルコンの形成過程 ○星野 美保子・渡辺 寧・村上 浩康 (産総研・鉱物資源ゲ)	大場孝信
	11:30	R5-10	モンゴル国ムシュガイハダググ鉱床の希土類り酸塩鉱物の産状 ○実松 健造・平野 英雄・渡辺 寧 (産総研)	
11:45	R5-11	兵庫県・沼島の蛇紋岩—変泥質岩反応帯中に産するCrに富む褐れん石-(Ce) 上野 友子 (神戸大・理)・○榎並 正樹 (名大・院環境)・前川 寛和 (大阪府立大・院理)		
12:00	9月25日 ポスターセッション(S1, S2, R5) コアタイム 12:00-14:00 [2階 201]			
14:00				
		9月25日 午後 3階 302		
時間		R5: 岩石・鉱物・鉱床一般		座長
9月25日(土) 午後	14:00	R5-12	北部九州, 脊振山地・浮嶽に産する泥質グラニュライトに含まれるモナザイトのEPMA年代測定 ○足立 達朗・小山内 康人・中野 伸彦 (九州大)・大和田 正明 (山口大)	大場孝信
	14:15	R5-13	新潟県米山火山岩類のK-Ar年代と岩石化学的研究 ○大場 孝信 (上越教大)	
	14:30	R5-14	島根県松江市長江層玄武岩の全岩化学組成 ○松本 一郎 (島根大・教育)・坪田 智行 (岡山・西大寺中)・佐藤 大介 (産総研)・亀井 淳志 (島根大・総理)	足立達朗
	14:45	R5-15	2, 3の超塩基性岩中の硫化鉱物の形成と進化 ○新藤 和安・林 謙一郎 (筑波大・生命環境)	
	15:00	R5-16	島根県隠岐の島大久産マントルゼクリス中のかんらん石におけるFeの酸化数 ○江島 輝美。赤坂 正秀 (島根大・総合理工)	
	15:15	R5-17	Unraveling sub-arc melt-peridotite reactions in the Sibuyan Ultramafics, Romblon, Central Philippines ○Payot Betchaida Duetes・Arai Shoji (Kanazawa Univ.)	
	15:30	R5-18	Origin of spinel-free dunites associated with podiform chromitites from northern Oman ophiolite ○Abbou-Kebir Khadidja ・Arai Shoji (Kanazawa Uni.)・Hassan Ahmed Ahmed (King Abdel Aziz Uni. Saudi Ara)	松本一郎
	15:45	R5-19	北部オマーンオフィオライトの最上部マントルにおけるMORBと平衡なハルツパーガイトの成因 ○秋澤 紀克・荒井 章司 (金沢大・地球)・田村 明弘 (金沢大・FSO)	
	16:00	R5-20	ダイヤモンド中のZnを含むクロマイト包有物の再検討 ○荒井 章司 (金沢大・地球)	
	16:15			